

一関工業高等専門学校

厚生労働省・地域創生人材育成事業・EV人材育成コース 2019年度 次世代トランスポートーション R&D アカデミー

本講座は、地域企業と共に次世代モビリティに関する課題を設定し、「いわてEVアカデミー」受講者又は県内外の企業技術者を主な対象とし、研究や試作開発能力の向上を目指す実践的講座です。一関工業高等専門学校の教員がメンターとして加わり、企業技術者や学生、関連機関との共通テーマを設定し、知識・技術を実践的に学びます。修了者の出口として、企業技術者はEV関連産業への進出や雇用創出等、高専生や大学生はEV及び関連メーカーへの就職といった効果に繋がることを目指しています。

【二次募集のご案内】

1. 募集課題（申請分野）

- ①次世代EVのコンセプト設計、要素設計、②次世代EVの制御・通信技術開発、
- ③次世代EVの機械加工技術開発、④次世代EVのバッテリー関連技術開発
- ⑤次世代モビリティの熱・流体・エネルギーに関する試作開発、⑥その他

2. 応募対象者

岩手県を中心とした企業技術者（求職者を含む）、連携教育機関教員 等

3. 実施期間

2019年9月から2020年2月末まで

応募締切：二次募集 8月2日(金)公募開始（〆切：8月23日(金)）

4. 実施場所

一関工業高等専門学校 各研究室、参画企業及び参画機関 等

5. 応募形態

- ①一関高専教員をメンターとして選定して下さい。

参考）下記の教員総覧から、一関高専シーズ集及びResearchmapを検索して下さい。

<https://www.ichinoseki.ac.jp/tehc/teacher.html>

- ②講座に要する経費について

100万円以内/件を限度に、本校にて負担いたします。

支出できる費目は、A. 試作材料（部品を含む）、B. 書籍・論文等文献（研究論文、専門書籍等）、

C. 研究消耗品、D. 計測装置等のレンタル費用、E. 事務用消耗品等、

F. 施設利用料（分析依頼を含む） 等です。

- ③採択予定件数：2件程度

- ④実施計画書（A4 1枚以内）、実施記録、最終報告書の提出と実施報告会での発表を行っていただきます。

●申込方法

「課題申請書」を作成し、実施内容等を本校教員と確認及び調整した上で、下記担当事務局へ電子データで送付して下さい。実施内容を検討・全体調整を行った上で、採否を決定します。※本校教員とのマッチングからご希望の方は、お問合わせ下さい。

お問い合わせ・お申し込み先 一関工業高等専門学校

【所在地】 〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨

【TEL】 0191-24-4745 【FAX】 0191-24-4798

【問合せ担当】 千葉由美子

【E-mail】 yyummiko@ichinoseki.ac.jp

お電話によるお問い合わせは10：30～16：30の間でお願い致します。

一関工業高等専門学校 厚労省「地域創生人材育成事業」EV人材育成コース事務局宛

